

各位

パレスチナ子ども救済基金(PCRF)来日講演(7月5日)のご案内

2025年6月

兵庫県保険医協会

みなさまにおかれましてはますますご清栄のことと存じます。

この度、パレスチナ子ども救済基金(PCRF)が来日しフレンズ・オブ・パレスチナ神戸、寄付・フォー・パレスチナとともに、大阪でガザ現地の状況や活動の報告を行うこととなり、国内医療組織や支援団体、一般市民に協力を呼びかけています。

兵庫県保険医協会としても、この取り組みに賛同し、共催することといたしました。どなたでもご参加いただけますのでお気軽にご参加ください。

PCRF について

Palestine Children's Relief Fund (パレスチナ子ども救済基金)は1991年にアメリカにて設立された登録非営利団体で、パレスチナの子どもたちに医療支援や人道支援を提供しています。各国から医師や看護師を現地に派遣し、手術や治療、医療機器の提供などを行う支援のほか、適切な治療を受けられない子どもたちに無料の医療ケアを米国とヨーロッパで提供しています。また、PCRFは、パレスチナの医療インフラの改善にも力を入れており、病院や診療所の建設・改修、医療スタッフの育成なども行っています。さらに、パレスチナの子どもたちの心のケアにも配慮し精神的なサポートも提供しています(裏面にメッセージ)。

講演について

今回は7月3～6日に来日し、支援者および一般市民に向けた活動報告会を企画しています。7月5日の大阪会場ではPCRF理事のビビアン・カラフ弁護士をはじめとしメンバーの報告、北海道パレスチナ医療奉仕団の猫塚医師を交えたパネルディスカッション、治療のため海外搬送された子どもによる体験談(リモート)を予定しています。また、PCRFの活動やガザ現地の負傷者や孤児を支援するためのチャリティバザーに加え、アラブ音楽の生演奏も企画されています(出演:加藤吉樹[ウッド]、秦進一[アラブバイオリン])。

日時: 7月5日(土) マーケット 14時30分～ メインプログラム 18時～

会場: 大阪大学中之島センター 10F 佐治敬三メモリアルホール

(大阪府大阪市北区中之島4丁目3-53)

参加費: マーケット 無料、メインプログラム 2,000円

特典付きプレミアムチケット 5,000円

参加登録・チケット購入はPeatixから(下記リンク、QRコードからお申し込みください)

<https://peatix.com/event/4463198/>

または現地現金支払い

お問い合わせ:

Friends of Palestine 神戸 friendsofpalestinekobe@gmail.com

または 兵庫県保険医協会 arimoto@doc-net.or.jp

(7月6日には東京でイベントを行う予定です。お問い合わせは kifuforpalestine@gmail.com まで)



PCRF からのメッセージ

パレスチナ子ども救済基金 (PCRF) は、東京と大阪で予定されているような取り組みを通じて、ガザ地区の医療状況に対する理解を深めるとともに、中東全域で小児医療を提供してきた同団体の実績に光を当てることを目的としています。PCRF は、パレスチナ人によって運営されている団体の中で、パレスチナおよびその周辺地域における子どもの健康に特化した最大の NGO です。

今回の訪日は、その使命に根ざしており、地域社会との対話の場となると同時に、ガザの子どもたちが直面している緊急の医療ニーズを広く伝え、国際的な支援の拡大を訴えることを目的としています。現場での体験を共有し、支援者と直接つながることで、この取り組みは行動を促し、最も必要とされる場所で子どもたちに命を救う医療を届けるという国際的な取り組みを一層強化することを目指しています。

基調講演 出演者



Vivian Khalaf
Chairwoman of the Board, PCRF

ビビアン・R・カラフ氏は、法律事務所カラフ&アブジールのマネージング・パートナーであり、シカゴ・セント・カレッジ・オブ・ローで法務博士号 (JD) を取得しています。アメリカ合衆国において、移民法および国籍法の分野で 35 年以上にわたり実務経験を積んでいます。



Tareq Hailat
Outreach & Public Engagement Lead, PCRF

「Forbes 30 Under 30」に選出された医学生であり、PCRF での活動を通じて、これまでにガザからの子どもの国外緊急避難活動を主導し、国際的なインパクトの大きいパートナーシップを通じて「海外治療プログラム」の拡充にも貢献しました。

パネルディスカッション 登壇者



猫塚義夫
北海道パレスチナ医療奉仕団 団長

同奉仕団は、2008 年のイスラエルのパレスチナへの攻撃をきっかけに有志によって立ち上げられた非営利・任意団体。猫塚医師は団長として何度もパレスチナを訪問。整形外科医として医療支援を行ってきた。